

玉野の中高生

スマホトラブル防止

独自にポスター凶案

県内の中高生有志が

徒14人が参加。5月に

開かれたサミットで

玉野市奥玉の玉中で

決めていた「信じるな

会合があり、6校の生

決めた

スマートフォン

の適正

な利用について議論す

る「OKAYAMAス

マホサミット201

7」に参加している玉

野市内の中高生ら

が

子どもと ポスト

19日、インターネット

トラブルの未然防止に

向けた独自のポスタ

ーデザインを決めた。

サミットの取り組みを

地域に広げる狙いで、

今後、市内の商業施設

などに掲示を依頼す

る。ネットトラブル防止に向

け、玉野市の中高生が決

めたポスターデザイン



スマホの向こうに誰が
いる？」といった「T
AMANOスマホ三
ヶ条」を記したポスタ
ー案を計19点持ち寄
り、それぞれ説明し
た。

教員も交えた投票の

結果、羽織をまとった

桃太郎を描いたサミッ

ト公式キャラクター

「スマ太郎」をあしら

ったり、スマホ画面の

奥から気味の悪い手が

伸びたりしている4点

を採用した。

荘内中3年黒明慶吾

さん(14)は「スマホは

便利だけど危険な部分

も多いということを、

(水嶋佑香)

ポスターを見て再認識
してもらいたい。正し
い使い方を玉野から発
信していくと話した。

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。